

『リニア中央新幹線問題』を考えるつどい ～シンポジウムと運動の交流～

主催：日本共産党中央委員会



リニア中央新幹線は、南アルプスや大深度地下など86%がトンネルという経験したことの無い、今世紀最大、9兆円超にのぼる巨大開発事業です。

リニア建設による動植物、生態系に及ぼす影響、電磁波、騒音、振動、水枯れ、膨大な発生残土処理など自然・生活環境への悪影響が懸念され、沿線住民の不安や疑問が高まっています。

しかし、JR東海は、工事実施計画の認可後、不十分な事業説明会、用地買収に向けた測量の実施など、傲慢で不誠実な態度をとり続けています。

これに対し、工事実施計画認可取り消しを求める異議申し立てや、立木トラストなど、市民・住民の運動がひろがっています。こうした取り組みを交流・共有し、今後の課題を明らかにするため、「つどい」を開催することにしました。ぜひご参加ください。

日時 2015年10月24日(土)

開場13:00 開会13:30~17:00

場所 ウィルあいち大会議室

☆主催者あいさつ **小池 晃** 日本共産党副委員長・参議院議員

☆第I部 シンポジウム ——交通政策・経済性などリニア新幹線はそもそも必要なのか、自然・生活環境にどのような影響を及ぼすのか、技術・安全性は確保できるのか など

橋山禮次郎 千葉商科大大学院客員教授、アラバマ大名誉教授

辻村千尋 日本自然保護協会 自然保護部 保護室主任

長田好弘 日本科学者会議リニア研究連絡委員会代表

☆第II部 運動の交流 ——リニア新幹線ルート沿線各地の住民運動や地方議員などから運動の経験交流

- ・沿線自治体・JR職場・環境保全の視点から
- ・中間駅・車両基地、非常口・残土搬出ルート周辺の地域住民の取り組みなど

参加者の意見交換会

18:30~

つどいでは時間の制限もありますので、つどい終了後に同一会場にて、参加者の意見交換会(党国會議員団主催)を開催します。

連絡先：日本共産党中央委員会

リニア中央新幹線問題対策チーム

国民運動委員会

TEL: 03-5474-8436 FAX: 03-5474-8395

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7